

### 第3次日進市経営改革プラン（案）の主な修正点について

令和2年3月17日（水）  
令和2年日進市行政改革推進委員会 資料3

(1) 事務局で行った修正

NO.	該当ページ数	修正事項
1	全般	字句修正（誤字脱字や漢字等への修正）、年号の併記（西暦、和暦）、イメージ図のレイアウト調整等
2	アクションプラン編 取組項目について	記載内容の精査（取組内容との重複削除、不足している取組効果の追記等）
3	2ページ 1つめの○1行目	本市→日進市（以下「本市」という。）
4	2ページ 最終行	報告することとしている。→報告する。
5	3ページ（1） 2つめの○2行目	転換を図り、→転換を目指し、
6	4ページ（3） 1つめの○2行目	考えられ、→予測されるため、
7	4ページ（3） 1つめの○2行目	自治体独自→自治体単独
8	4ページ（3） 1つめの○5行目	医療・福祉・商業等→医療、福祉、商業等
9	5ページ	平成28年4月から令和2年4月まで→（2016年（平成28年）4月から2020年（令和2年）4月まで）を文頭に記載し、本文中から期間に関する記載を削除
10	6ページ 3つめの○5、7行目	2. 5倍→2. 3倍 4. 3倍→4. 2倍
11	6ページ 将来人口推計	15歳未満人口、15～64歳人口、65歳以上→年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）、老年人口（65歳以上）
12	7ページ グラフ下	「※四捨五入の関係で合計額が一致しない場合がある。」を追加
13	13ページ（2） 3つ目の○ 1行目	子育て世帯が→子育て世帯の多くが

NO.	該当ページ数	修正事項
14	15 ページ 自治体経営の姿の3行目 25 ページ 体系図 56 ページ 取組項目名	「エリアマネジメント」という語句の修正 国の定義によれば「エリアマネジメント」という言葉には、「広域連携や自治体間連携」という意味がないため、15 ページは「広域連携」、56 ページは「自治体間連携」と修正したものです。これに伴い、本文中の「エリアマネジメント」という表記がなくなったため、用語集からも削除しています。
15	16 ページ	「○第6次日進市総合計画に新たに関連づけられた、2015年（平成27年）の国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の理念の下、本プランにおいて持続可能な地域社会の実現を目指すための取組を進めていく。」を追加 SDGsのロゴを追加
16	19 ページ 1つめの○ 1行目	限られた経営資源→限られた行政経営資源
17	20 ページ 1つ目の○ 1行目	「在宅勤務及び時差出勤制度等の導入を検討し、」を追加
18	20 ページ 2つ目の○ 3行目	幅広い意見を集約する等、→幅広い意見の集約等、
19	21 ページ 1つ目の○ 1行目	それぞれの市民→「それぞれ」を削除
20	25 ページ 体系図	取組項目名の変更 エリアマネジメントの推進→自治体間連携のさらなる深化に変更

NO.	該当ページ数	修正事項
21	26ページ DXの推進（1）内部事務の効率化	<p>（現状と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙媒体だった→紙媒体であった</li> <li>・推進されているところだが→推進されているところであるが</li> <li>・業務を効率化→事務を効率化</li> </ul> <p>（取組内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改善が図られるような業務→改善が図られるような事務</li> </ul> <p>（期待される効果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の効率化→事務の効率化</li> </ul>
22	27ページ DXの推進（2）各種書類等の電子データ化による効率化とデータの公開	<p>（現状と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理→土地区画整理事業</li> </ul> <p>（取組内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP→市ホームページ</li> <li>・「その他各種紙媒体の電子データ化を推進する。」を追加</li> </ul> <p>（期待される効果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連事務負担軽減→関連事務の負担軽減</li> <li>・「換地図や都市計画基本図の閲覧を希望する」を削除</li> <li>・「職員の窓口対応業務負担の軽減」を削除</li> <li>・「窓口待機時間の削減」を追加</li> <li>・「電子化することによる」の削除</li> </ul> <p>（達成指標）</p> <p>【何を】 HP→市ホームページ</p>
23	28ページ 実施計画、予算編成、行政評価のさらなる連動	<p>（現状と課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次経営改革プラン→第2次日進市経営改革プラン</li> </ul> <p>（期待される効果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「事業の選択と集中による」を削除</li> </ul>

NO.	該当ページ数	修正事項
24	29ページ 入札契約制度の改善	(達成指標) 【何を】①平準化率(稼働件数)→稼働件数に係る平準化率 【どこまで】①0.6以上
25	30ページ 下水道使用料の検証	(期待される効果) ・下水道事業の健全な財政運営→下水道事業の財政健全化
26	31ページ マイナンバー制度の活用促進と行政手続のオンライン化	(達成指標) ・【何を】①マイナンバーカードと連携した施策数→事業数 【どこまで】①3つ→2つ
27	33ページ 市有財産の利活用と適正化	(期待される効果) ・「草刈等の」削除 (達成指標) ・【何を】①市有財産の管理区分を明確化→①市有財産の管理区分の明確化
28	34ページ 個別施設計画の策定と公共施設等総合管理計画の見直し	(現状と課題) 各施設、インフラ→各施設・インフラ  (取組内容) 各施設、インフラ→各施設・インフラ (期待される効果) ・「施設情報の一元的管理による、」削除

NO.	該当ページ数	修正事項
29	35 ページ 部署を横断する事業の連携 (1) プロジェクトチームの活用	(期待される効果) ・「多様な事業を経験することによる、」削除 ・「効果的な人員配置と柔軟な組織体制の構築による、」削除 ・「業務の迅速化」追加
30	36 ページ 部署を横断する事業の連携 (2) 横断的な検査業務の実施	(期待される効果) ・技師の検査・監督能力向上→技師の施工・検査・監督能力向上 ・「幅広い工事等の検査実施による、より良い書類の整理方法、施工計画、施工管理及び 施工の運び方の習得」削除
31	37 ページ 多様性を受容する人材の育成と組織づくり	(取組内容) ・「テレワーク、時差出勤等の制度導入についての検討」を追加 (期待される効果) ・「自他を認め合う安全安心な環境をつくることによる、」削除 ・「働き方の選択肢を増やすことによる、」削除 ・「多様化する市民ニーズへの的確な対応」追加 (達成指標) <b>【何を】</b> ①ダイバーシティ関連の職員研修の理解度→性の多様性職員研修の理解度 ②政策形成又は、自己研鑽に関する研修への女性職員参加（内部、外部含む）→男女共同参画職員研修の理解度 <b>【どこまで】</b> ・②女性職員の研修参加率現状の10%増→80%以上 ・③25%→30%
32	38 ページ 内部統制体制の構築	(現状と課題) ・それ以外の自治体→その他の自治体 (期待される効果) ・事後における再発防止の徹底→不祥事の再発防止の徹底 (達成指標) ・「②職員研修の実施」、「②毎年1回以上」を削除 ・「③方針の策定」、「③策定し公表する」→「②方針の策定」、「②策定し公表する」

NO.	該当ページ数	修正事項
33	39 ページ 若手職員と中堅職員による業務改革ミーティングの開催	(取組内容) ・若手グループと中堅グループから提案された業務改革案について意見を交換し合い、提案内容を精査して最終的に業務改革案を庁内に展開する。→若手グループと～業務改革案について意見交換を行い、 (期待される効果) ・「全庁的な業務の把握と改革の実施」の削除 ・「課題と解決手法の共有」の追加
34	41 ページ 庁内全体で時間外削減	(取組内容) ・恒常的に時間外勤務がある課の長、人事課長その他必要と認める職員により時間外勤務の原因となっている事務のうち期間的に他課の職員に依頼できる事務の洗い出しを行う。→ ・恒常的に時間外勤務がある課において、時間外勤務の原因となっている事務のうち期間的に他課の職員に依頼できる事務の洗い出しを行う。 ・依頼できる事務があった場合、課長間で調整し、事務の協力依頼をする。 →依頼できる事務があった場合、部局間で調整し、事務の協力依頼をする。 (期待される効果) ・「人件費の削減」追加
35	42 ページ 地域学校協働本部の活動推進	(現状と課題) ・連携が必要だが→連携が必要であるが (期待される効果) ・「地域の協力による、」削除 ・「学校と地域が連携することによる、」削除
36	43 ページ 市民参加型行政評価の実施	(取組内容) ・WG→ワーキンググループ (期待される効果) ・「職員の改善意識の向上」追加 (達成指標) <b>【何を】</b> ①外部評価の開催→外部評価

NO.	該当ページ数	修正事項
37	44ページ 職員による地域活動への参画	(取組内容) ・地域との関係づくりを行い、また地域～→地域との関係づくりに関わるとともに、地域～
38	45ページ 市民活動等におけるふるさと納税（寄附）の活用	(期待される効果) ・「や豊かな社会の実現」削除
39	46ページ 市内つながるプロジェクトの実施	(期待される効果) ・「市内の団体同士のつながりによる、」削除
40	47ページ 官民連携ガイドラインの策定と新たな手法の導入	(取組内容) ・庁内に向けて→庁内外に向けて
41	48ページ 民間事業者の地域貢献活動の活用による子育て環境の充実	(期待される効果) ・「相互の連携及び協力による、」削除
42	49ページ 民間事業者を活用した魅力ある観光商品の造成	(期待される効果) ・多数の販売チャンネルで販売することによる、収益の地域への還元→販売収益の地域への還元
43	50ページ 官民連携手法による公共施設等の運営の推進	(達成指標) 【何を】①官民連携手法を導入することによる効果の検証と導入の検討→①官民連携手法の導入による効果の検証と導入の検討

NO.	該当ページ数	修正事項
44	5 1 ページ 民間事業者と連携した健康づくり事業の推進	<p>(取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粗品→協賛品</li> </ul> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「就労世代の健康づくりの実践により健康が維持されることによる、」削除</li> <li>・「協賛を募ることによる」削除</li> </ul>
45	5 2 ページ 官民連携による地域の見守り、介護予防の推進	<p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門知識やノウハウを持つ専門事業者との連携による、より効果的な事業運営→介護予防事業・健康増進事業のより効果的な事業運営</li> <li>・「各課との連携を図ることによる」削除</li> </ul>
46	5 3 ページ 校務支援システムの共同利用	<p>(現状と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市町→近隣自治体</li> <li>・原則愛知地区内→原則愛知地区内（豊明市、日進市、長久手市、東郷町）</li> <li>・それぞれの市町→各自治体</li> </ul> <p>(取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尾三自治体→尾三地区自治体</li> </ul> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同利用による費用削減→スケールメリットによる費用削減</li> <li>・「近隣市町で同様の機能を使うことによる、」削除</li> <li>・調達に係る教育委員会事務局職員の負担軽減→調達に係る職員の負担軽減</li> </ul> <p>(達成指標)</p> <p>【何を】①各市町による実施に向けた計画の策定→各自治体による実施に向けた計画</p> <p>【どこまで】①計画の策定→策定</p>



NO.	該当ページ数	修正事項
47	54ページ 調和のとれたまちづくりの推進	<p>(現状と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理事業→土地区画整理事業</li> </ul> <p>(取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理事業→土地区画整理事業</li> </ul> <p>(達成指標)</p> <p><b>【何を】</b> 区画整理事業→土地区画整理事業</p>
48	55ページ 県内自治体との汚水処理事業に係る広域化・共同化の推進	<p>(現状と課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処理を行っている。→処理をしている。</li> <li>・指定工事店は、各自治体ごとに同様な書類を提出し、自治体も各自で受付、処理を行っている。→指定工事店は、自治体ごとに同様な書類を提出し、各自治体で受付、処理をしている。</li> </ul> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケールメリットを活かしたコスト縮減→・スケールメリットによるコスト削減</li> </ul> <p>(達成指標)</p> <p><b>【何を】</b> 事務・事業の広域化、共同化→事務・事業の広域化、共同化の決定時に指標を設定する</p> <p><b>【どこまで】</b> 実施→「－」</p>
49	56ページ 自治体間連携のさらなる深化	<p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「より効果的な連携手法の検討による」削除</li> <li>・共通のメリットがなく連携しなかった分野について連携を図ることによる、圏域の課題解決→圏域における課題解決</li> <li>・市民が居住地以外で受けられるサービスの選択肢を増やすことによる、エリアの行政サービスの平準化→圏域内の市民が受けられる行政サービスの平準化</li> </ul>
50	60ページ 用語集 43ワークショップ	<p>本プランでは、住民参加型のまちづくりを推進するために、自由に意見を出し合ったり、お互いの理解を深めたり、参加者の合意を得たりする目的で開催される場、という意味で使用している。→市民と市の執行機関及び市民同士と一緒に話し合い、自由な議論を通して一定の合意形成を図る手法</p>

## (2) 行政改革推進委員会委員からの意見一覧

No.	該当ページ	委員意見	意見への回答
1	P19-20	「経営改革」ではないかもしれませんが、もし、「日進市防災計画」「日進市業務継続計画」等が定められ、有事には全庁的な応援体制により、特定の部署に時間外勤務が集中しないようなシステムになっているのなら記載した方がよいと思います。	本市において、災害等の有事の際には、関連する計画に基づいて、各部署が分担された役割を果たし、全庁的に対応ができる体制を構築しております。しかしながら、関連する計画の目的は時間外勤務の集中を避けることではなく、業務の継続と有事への適切な対応であるため、本プランへの記載は控えさせていただきます。
2	P41	現実的には「課長間」の調整なのでしょうが、他でA I・I C Tと言っている割にはアナログ的な感じがします。市民からすると通常業務（たとえば住民票の交付）で「気持ちの良い対応だ」と感じる人はあっても「素晴らしい組織力」だと思う人はあるでしょうか。やはり、有事に「想定外を想定」しておいて組織的に力を発揮して初めて「組織力」を実感するような気がします。	取組項目の事務の運用につきましては、手法も含めて検討をまいります。特定の手法、役職名、部署名については、運用の中で検討していくため、表記を削除させていただきます。また、組織力につきましては、通常時や非常時に関わらず発揮し、本市の行政について、市民の皆様のご理解とご協力がいただけるよう、努めてまいります。
3	P9、 P58（注番号12）	「財政法」では、「一般会計の他に、特定の歳入・歳出をもって一般会計とは経理を別にする特別会計を設置する」と規定しています。一方「用語解説」の説明では「用途が特定されている財源のことで・・・」とあり、歳入のことしか説明してなく、正確ではないような気がします。	用語集の表記を「特定の目的や事業等のために、歳入歳出を区別して、一般会計と別個に処理するための会計」と修正します。

4	P29、P47、P52	達成指標の数値がP29 108件、P47 95件、P56 52件と細かいですが、根拠はありますか。総合計画（10年間）の半分と考えればよいですか。目標であれば、100とか50という大まかな数字でもよいと思いますが。また、達成指標は項目ごとに難易度の差異はありますか。	29ページの達成指標の数値は過去5年間の累計から10%増やすことを目標としております。また、47ページ、56ページについては、総合計画において10年後の目標を設定しているため、その半分の達成目標として設定しております。また、これらの達成指標については、各項目において設定されているものであり、一定の難易度を基準としているわけではありません。
5	-	少子高齢化、経済情勢の変化等による財政状況の悪化が見込まれるなか、総合計画に掲げる将来都市像の実現に向け、業務のスリム化や効率化、地域や広域連携による多様な資源の活用による持続可能な行政運営を図ることとしているが、財政状況を好転する方向性や取組項目が弱いのではないのでしょうか。	本プランは、歳出削減と歳入確保に関する取組だけを集めた財政改革プランではなく、様々な取組を実施していく中で、行政改革を推進するプランとなっております。行政改革に関する取組を実施していくことで、結果として財政状況の改善や、市民サービスの向上につなげていくものであると考えております。達成指標に表れない財政効果もあることから、進捗管理をしていく中で、委員会へ報告させていただければと思います。
6	P39	取組項目12「若手職員と中堅職員による業務改革ミーティングの開催」は会議のための会議に終わるような気がします。部署横断事業連携や政策立案の具体の議論において若手を含む活発な議論を展開すればよいのではないのでしょうか。	横断的事业連携や政策立案等に係る検討の場においては、若手職員等が自由な発想で活発な意見を言い合うことが不足しているのではないかと考え、現場目線で意見を自由に出し合える場を設け、新たな発想等を業務改革に生かしていくことを、取組の目的としています。様々な視点から業務改革に繋げていくために、議論する内容や開催手法等も検討していきたいと考えております。

7	P44	<p>取組項目17「職員による地域活動への参画」で若手職員を地域コミュニティ活動に派遣する、そのために研修を年1回開催とありますが、取組内容がよくわかりません。年1回の研修で地域との関係づくりができるのでしょうか。</p>	<p>取組内容としては、現時点では地域活動への参加を研修の一環として想定しております。可能な限り、地域との関係づくりを図り、職員の育成に繋がっていくように、今後、参加する人数や実施のタイミング等の手法について検討してまいります。</p>
8	P15-21	<p>自治体経営の姿（ビジョン）の3項目について、「行政経営」「地域経営」「エリアマネジメント」という表現がなされています。後者の2つの概念（地域経営とエリアマネジメント）の違いをより明確に示されることを検討いただきたく存じます。また、「エリアマネジメント」については、「広域連携」や「圏域マネジメント」と読み替えて説明されているようにも感じます。</p>	<p>自治体経営の姿（ビジョン）の3項目において、表現したいものは、「行政経営」、「地域経営」、「広域連携」であるため、ご指摘の「エリアマネジメント」には国の定義によれば「広域連携（自治体間連携）」という意味がないため、15ページは「広域連携」、56ページは「自治体間連携」に修正しました。</p>